

文化芸能

アンチヒーロードラマ

今回は「誰が悪いかわからない」アンチヒーロードラマが目立つ。中京大在学中に「愛はかげろろ」が大ヒットしたシンガー・ソングライターの三浦和人は今年選歴を迎え、「自分の音楽のルーツ」と呼ぶ唱歌・童謡に対する関心を深めている。

「なんともいっても日本語がきれいな」とその良さを再認識し、九年前から横浜の山手ゲーテ座ホールで唱歌や童謡を取り上げたライブを続ける。「テクニックよりもどうして音楽を始めたのか、自分とはなんぞや、ということを見つめ直して歌うきっかけになった」と話す。「ふるさと」「赤とんぼ」「朧月夜」など三十曲ほどのレパートリーを持ち、「いつか唱歌や童謡だ夢」で出場したヤマハポピ

音楽のルーツ 唱歌を再認識



選歴を迎え「新たな時間が始まっている」と話す三浦和人(中日新聞社)



師に「おまえの退職金一千万円で引き受けてやる」などと金銭を要求。不敵な笑みを浮かべる。樫と渡海には共通点がある。まず、ほとんど無表情なこと。

くせ者たちもまた楽し

その表情のまま、樫は社内事情を徹底調査し、妊娠した女子社員を困らせるような「隠れ悪社員」に対して容赦なく長い脚で回し蹴りを一発！ 渡海は誰もが驚く手法で患者全快！ 視聴者をスカッとさせる技を持つ

シンガー・ソングライターの三浦和人 中京大在学中に「愛はかげろろ」が大ヒットしたシンガー・ソングライターの三浦和人は今年選歴を迎え、「自分の音楽のルーツ」と呼ぶ唱歌・童謡に対する関心を深めている。

「なんともいっても日本語がきれいな」とその良さを再認識し、九年前から横浜の山手ゲーテ座ホールで唱歌や童謡を取り上げたライブを続ける。「テクニックよりもどうして音楽を始めたのか、自分とはなんぞや、ということを見つめ直して歌うきっかけになった」と話す。「ふるさと」「赤とんぼ」「朧月夜」など三十曲ほどのレパートリーを持ち、「いつか唱歌や童謡だ夢」で出場したヤマハポピ

ユラーソングコンテスト(ボブコン)で入賞してデビューした。六月十日の六十歳の誕生日当日に、名古屋・今池ガスホールで記念のライブをする。「名古屋にいなければ音楽をやることもなかった。特別な場所で記念のライブができることに感謝します」 午後四時半開演。6000円。サンデーフォーク 電052(320)9100 (南拡大朗)

「椿姫」原点の追悼詩発見

・フィス(通称小デュマ、1824~95年)の小説「椿姫」の原点ともいべき追悼詩が、名古屋出身のオペラ演出家大須賀関雄さん(72)=茨城県つくば市=によって見つかった。(長谷義隆)

文豪・小デュマ 失った愛つづる

この詩は「MDに捧ぐ」。椿姫の主人公の存在モデル、パリの「裏社交界」の華だった高級娼婦アルフォンシーヌ・プレシ(後にマリー・デュプレシ、一八二四~四七年)が結婚に冒されて二十三歳の若さで亡くなった直後、親密な関係だった小デュマが書いたとみられる。小デュマが自費出版した詩集「若気の至り」(一八四七年刊、全三百八十七頁)に収録されていた。

「私たちは仲たがいをした。なぜだ? 理由は分からない。取るに足りないこと析す。」

大須賀さんは「不眠症があなたを快楽に飛びつかせ、全ての愛を喜んで受け入れる高級娼婦にした」という詩の一節に着目。「アルフォンシーヌは迫りくる死への恐怖から性の快楽に溺れ、安定した生活から逃げ出すことになった」と分析する。

大須賀さん パリの競売で入手



「椿姫」の原点となった詩が載る小デュマの詩集を手にする大須賀関雄さん。手前は実在したヒロインの画像

る東海学園大公開講座「オペラの魅力」が受講生を募集している。六月二日から全五回、名古屋・栄の中日ビル九階、同大栄サテライトキャンパスで。全受講料5000円。

「家族はつらいよ」シリーズは三作目を迎え、山田洋次監督や共演者との信頼関係を深めている。

西村まさ彦と夏川結衣 板について夫婦役

映画「家族はつらいよ」第3弾



すっかり夫婦役が板についてきた。公開中の映画「妻よ薔薇のように」で、主役を務めた西村まさ彦と夏川結衣。 「家族はつらいよ」シリーズは三作目を迎え、山田洋次監督や共演者との信頼関係を深めている。

熟年離婚、無縁社会をテーマにした過去二作は、周造(橋爪功)と妻の富子(吉行和子)や友人との関係から、長男夫婦の幸之助(西村)と史枝(夏川)ら家族が騒動に巻き込まれた。今作では、平田家三世代の家事を一手に引き受けていた史枝が家出。原因となる幸之助の頑固な態度が、家族の非難を浴びる。

主婦の家事労働の価値を考えさせる今作。問題に直面するたびに、全員集合して思いの丈をぶつけ合う一家を、一人間って面倒くさい。面倒くさい